

## 1.はじめに

現在、卒業研究における教員と学生の情報共有と活用は、クラウド上に展開される各種サービスを利用している。クラウド上に研究データを蓄積することには賛否があるが、この問題を解決するために、Content Management System (CMS)による研究支援サイトを構築する。

## 2.設計

本研究室では、主に月・水曜日に教員と学生がゼミや対面形式で議論する。個々の作業はその時間を避けて実施される。そのため、作業状況や文献等の資料を研究室のメンバで共有する必要がある。現在、研究室ではメーリングリスト(ML), グループチャットツール(CW), ファイル共有サービス(FS)を利用し、情報を共有している。情報共有に必要な機能を表1に示す。

表 1.必要な機能と使用ツールの対応表

○... 機能提供 △... 機能補完 ×... 機能未提供	使用ツール			
	ML	CW	FS	
必要な機能	打ち合せ	○	○	×
	日程管理	△	×	△
	週報管理	○	×	△
	議事録管理	△	×	○
	資料共有	△	△	○
	タスク管理	×	○	×

## 3.実装

### 3.1 実装方法

表2の実装環境において、設計で挙げた機能をCMSであるXOOPS[1]上で表3の3つのモジュールにより実現する(表4)。

表 2.実装環境

OS	Ubuntu 11.04
Web	Apache 2.2.17
PHP	PHP 5.3.5
DB	MySQL ver14.14
CMS	XOOPS Cube Legacy 2.2.0

表 3.導入モジュール

フォーラム	d3forum 0.85
ToDo	ToDo 2.30
カレンダー	piCal 0.93

表 4.実現するモジュール

○... 実装 △... 実装補完 ×... 未実装	実装されたモジュール			
	フォーラム	ToDo	カレンダー	
必要な機能	打ち合せ	○	×	×
	日程管理	△	△	○
	週報管理	○	△	△
	議事録管理	○	×	△
	資料共有	○	×	×
	タスク管理	×	○	×

## 3.2 実装事例

試作した研究支援HPの階層図を図1に示す。研究室向けコンテンツが研究支援の機能を持つ。各機能のサンプルを図2～図4に示す。

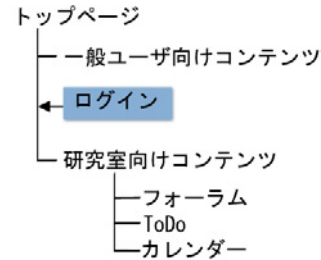


図 1.実装の階層図



図 2.フォーラムサンプル図



図 3.ToDo サンプル図



図 4.カレンダーサンプル図

## 4.おわりに

本研究では、研究支援 Web サイトの機能設計を行い、CMSを用いて機能設計で挙げられた6つの機能を備える研究支援 Web サイトを試作した。今後の課題として、各モジュールの連携機能を実装し、クラウド上の各種サービスと同等の機能を提供することが挙げられる。

## 文 献

[1] XOOPS Cube, <http://xoopscube.jp/>